

帯広市立西小学校 学校便り

あぜみち

学校と家庭と地域を結ぶ確かな道を目指し！

【R3 学校経営の重点】

「チーム西小で未来輝く西小っ子に
最善の学びを！」

【キャッチフレーズ（児童）】

★やるぞ べんきまうさつ！
★ひびかす あいさつ！

令和3年7月9日 校長 渡辺 教浩
第757号 (No.7)

運動会終了～ご観覧ありがとうございました

新型コロナウイルス感染症の影響により、延期された運動会でしたが、7月2日（金）に無事終了することができました。当日は、多くの保護者の皆様にご来校いただき、練習の成果を発揮し一生懸命取り組む子どもたちの姿をご覧いただけたのではないかと思います。子どもたちは様々な行事等を通して成長していきます。今回の運動会の取組は、最後まであきらめないで全力で取り組むことの大切さや友達と協力して取り組むことの大切さなど、様々なことを学ぶ機会となりました。子どもたちには、経験し学んだことを是非これからの学校生活にいかしてほしいと願っています。

保護者の皆様には、お忙しい中ご来校いただき、ご声援・拍手をいただきましたことに心より感謝申し上げます。今後も、教職員一同力を合わせて、子どもたちに最善の学びができる教育活動を進めて参りますので、保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



修学旅行 保護者説明会開催

7月2日（金）に、6年生保護者を対象に修学旅行説明会を開催いたしました。今年度の本校の修学旅行は、9月1日（水）・2日（木）に登別・洞爺方面を予定しております。新型コロナウイルス感染症が流行する以前は、市内の小学校は、札幌方面を行き先にしていましたが、コロナ禍では、登別方面、旭川方面、道東方面等、行き先が多様化しています。その中でも、白老町に建設されたウポポイ（民族共生象徴空間）を見学場所を選択し登別方面を行き先にする学校が増えてきました。本校では主な見学場所を、1日目にウポポイ・マリニパークニクス、2日目に洞爺湖有珠山ジオパークを予定しております。コロナ禍であるため先行き不透明なところがありますが、予定通りに実施できることを願っています。

4・5・6年生出前授業実施しました



6年生が6月25日（金）に、帯広税務署の小川税務広報広聴官を講師にお迎えし、出前授業を行いました。6年生は、社会科の学習で税金について学びますが、今回専門家から直接話を聞くことができました。税金の種類や仕組み、税金がどのように使われているのか、もし税金がなければ生活がどのようなになってしまうのかなどのお話を聞くことができ、学びを深めることができました。子どもたちにとって貴重な学びの時間となりました。

5年生が7月6日（火）に、明治株式会社の中村様を講師にお迎えし、出前授業を行いました。学習した内容は、食事の大切さについてです。人は生きていく限りエネルギーを消費しており、そのために食事をとりますが、更に小学生の時期には、成長のためにもバランスよく食事をとることが大切であるということを知りました。子どもたちは、あらためて食の大切さについて再確認できたことと思います。



4年生が「おびひろ市民学」の一環で、7月8日（木）に、帯広市清掃事業課の職員の皆さんを講師にお迎えし、出前授業を行いました。学習したことは、ごみに関わる内容で、職員の方から様々な話を聞くことができました。ごみ収集車も間近で見ることができ、机上で学ぶだけでなく、実物を見ることで、子どもたちの学ぶ意欲も高まり、有意義な時間となりました。

図書を寄贈していただきました 「銀の匙16巻」「百姓貴族6巻」

釧路市在住の酪農家、浅野 達彦氏（写真左側）より、図書の寄贈がありました。寄贈された本は、幕別町出身の荒川 弘氏の「銀の匙」と「百姓貴族」です。「子どもたちに農業、酪農に興味をもってもらいたい」という思いから、「全匙プロジェクト」と題して、道内の小学校に寄贈して回っているそうです。

